

## TABLET Communicator 作業記録

組立／最終検査の複数ステップ作業の標準化、集計の自動化、作業の見える化による現場／管理者の作業の省力化を実現

The screenshot shows the TABLET Communicator interface. On the left, there's a form for product information (製品名: 製品1, ライン名: ラインA, 作業日: 2019/07/09) and a status section with buttons like '作業中' (In Progress), '段取中' (Setup), '終了' (End), and '作業開始' (Start). The main area displays a checklist for '部品の実装確認' (Component Installation Confirmation) with steps 1 through 15. A real-time progress display on the right shows '本日進捗率' (Today's Progress Rate) at 0/3, '本日不良件数' (Today's Defect Count) at 5.7, and '総経過時間' (Total Elapsed Time) at 0分5秒. There are also buttons for 'OK', 'NG', '戻る' (Back), and '中断' (Interrupt).

各種データベースから  
製品情報などを取得

検査手順書の表示で標準化、  
工程毎の検査をわかりやすく実施

リアルタイムで進捗状況、  
タクトタイムなどを表示

簡単な運用で作業状況・スキル見える化を実現し、生産性を向上  
作業実施記録のデジタル管理により、管理工数を削減

こんなことはありませんか？

検査の進捗状況が集計後にしか把握できない

記録が紙で、転記・集計でミスが発生

作業者別の作業実績や能力が見えない

高習熟作業者の検査・作業飛ばし

クレーム内容と検査担当者の紐付けが  
できていない

標準タイム (ST) の設定があいまい

これで解決！

リアルタイムでの集計で迅速なフィードバック

現場で即デジタル化、正確な情報を集計し、  
集計作業工数を削減

作業者別の実績、作業時間の見える化により、  
能力の見える化の実現

手順通りでの検査実施により、  
検査飛ばし防止、作業の標準化の定着

検査対象と検査者の紐付けで  
製品トレーサビリティが向上

クレーム発生時/未発生時のSTの相関が分かるようになり、有効なSTが設定できるようになった

### 特長

- ・ 手順書を見ながら、正確な工程作業（組立工程、検査工程）を実施することでの作業精度の向上。
- ・ 作業手順毎に作業終了、もしくはチェック完了を押下することで、次作業内容が自動的に表示され、作業チェックと次作業表示を同時に行うことでの作業効率を向上。
- ・ 作業手順毎、作業工程別の作業時間を自動集計されるため、作業の見える化を実現。
- ・ 作業者別の作業状況も見えるため、作業進捗状況をリアルタイムに確認可能。
- ・ 公差検査などにおいては、公差テーブルを設定することで、測定結果の自動判定も実施。
- ・ 作業内容などの記録を画像撮影することにより、トレーサビリティ管理が可能。
- ・ 作業工程別、作業者別の作業時間、作業結果を自動収集し、Webレポートで表示。
- ・ ユーザーにて作業内容や作業工程、管理項目などを目的別に自由に設定可能。

## 主な機能

- ・ 組立作業や検査指示書の表示、順送り機能
- ・ 作業状況の進捗ステータス、作業時間情報集計機能
- ・ 検査テーブル設定に基づく、検査結果の自動合否判定機能（公差検査などの数値データ）
- ・ 収集したデータのアウトプット機能（CSV形式）
- ・ アプリケーションに使用する各種データ（検査品目や不良内容など）のメンテナンス機能
- ・ しきい値を設定して、定期レポートや異常状態通知などのプッシュ・アラート機能
- ・ 1次元、2次元バーコードを利用しての製品情報・作業者情報などの入力機能
- ・ 作業工程や製品などの画像記録管理による、トレーサビリティ管理機能
- ・ 作業工程や収集する情報などの管理・設定・編集機能

【作業実施履歴表示】

【作業工程編集機能】



【トレーサビリティ管理機能】

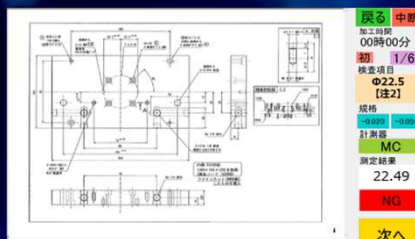


## 運用例

【製品の検査工程】



【製品・部品などの公差検査】

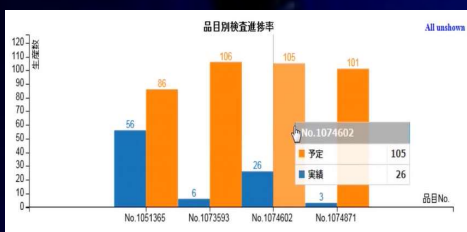


### その他

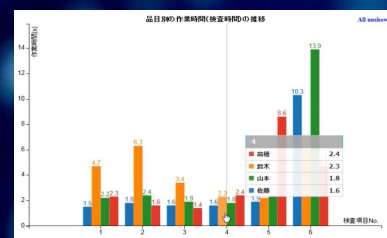
- ・ 設備などのメンテナンス業務
- ・ 製品の機能評価
- ・ 部品のピッキング・梱包作業など

## 収集したデータを自動集計・レポート

【品目別、ライン別などの進捗率表示】



【品目別・作業員別作業時間表示】



全体的な作業時間の短縮、最適なST(標準時間)により標準化を実現！

Before

作業手順書作成	ST設定	作業(手書き集計)	データ集計	検査報告書作成	作業検証
---------	------	-----------	-------	---------	------

After

作業手順書作成	最適ST設定	作業(タブレット入力集計)	データ集計	検査報告書作成	作業検証
---------	--------	---------------	-------	---------	------

TECHNO HORIZON

テクノホライゾン株式会社 タイテックカンパニー  
〒457-0078 愛知県名古屋市南区千竜通二丁目13番地1  
TEL. 052-824-7375 (代)  
<https://www.technohorizon.co.jp>